

学校番号	2004
------	------

令和4年度 公民科

教科	公民科	科目	倫理	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	高校倫理 新訂版 (実教出版)						
副教材等	最新 倫理資料集 新版三訂 (第一学習社)						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

いま世界は大きく変わろうとしているのかもしれません。そうした中で私たちは、生きていくことになります。自分のライフスタイルを見きわめ、立ち位置を決めていくにあたって、先人のいろいろな思想・考え方につれていくことは、きわめて大事だと思われます。彼らが、それぞれの時代・社会にあってどのような課題に直面し、それをどのように解決しようとしたのか。私たちはこれから1年間、こうした彼らの営みを学び、私たち独自の課題の解決に役立てていきましょう。

2 学習の到達目標

- 「倫理についての基本的な知識」と「倫理についての情報をを集め、読み解く能力」が身についている。
- 倫理の課題について、自分から追求し、多面的・多角的に考え、人に伝えることができる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日々の生活の中で、倫理の課題を意欲的に追求する姿勢がある。	倫理の課題について、多面的・多角的に考え、それを文章や発表の形で表現する。	倫理の課題について、先人の残した言葉や著作を読み取り、情報を正しく理解し、活用する力がある。	倫理の課題について理解するための知識が身についている。
評価方法	『授業中の様子』 『プリントの記述』など ・授業に自ら進んで取り組んでいるか。 ・新しい課題にチャレンジしているか。	『考查の論述問題』 『課題追求学習の発表』など ・多面的・多角的に考えたことが伝わるか	『考查の資料問題』 『課題追求学習の資料活用』など	『考查の知識問題』 『課題追求学習の内容』など

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和3年度以前入学生用

4 学習の活動

学 期	单 元 名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方 法
			a	b	c	d		
1 学 期 中 間	青年 期の 課題 と自 己形 成	『人間・青年期について』 人間性の定義やライフサイクルの中の青年期の特徴を学習する。	○			○	a 青年期の課題と自己形成に関する学習やワークに意欲的に参加する態度がある。 b 人間性の定義について意見を持ち、表現できる。 c 自己形成に関する事例を収集し、活用できる。 d 青年期の課題に関する知識を持ち、自己の課題と関連付けて理解できる。	プリント 発表 テスト
1 学 期 期 末	ギリ シア 思想	『古代ギリシア哲学について』 ソクラテス・プラトン・アリストテレスらが考えた課題とその解決方法やヘレニズムの思想を学習する。		○	○		a 古代ギリシア哲学について興味関心を持ち、学習意欲がある。 b 古代ギリシアの哲学者たちの思想を比較・分類し、図に表すなどの表現ができる。 c 古代ギリシアの哲学者たちの思想に関する資料など情報を収集し、活用できる。 d 古代ギリシア哲学について知識を持ち、ヘレニズム期までの変遷を理解できる。	プリント 発表 テスト
2 学 期 中 間	三大 宗教	『キリスト教・イスラム教・仏教について』 それぞれの宗教の基本的な考え方と現代社会との関連について学習する。		○		○	a 三大宗教について興味関心を持ち、学習意欲がある。 b 三大宗教と現代の国際的な問題との関連について意見を持ち、表現できる。 c 聖典や経典の資料から情報を収集し、活用できる。 d 三大宗教の成立と発展についての知識を持ち、その意義を理解できる。	プリント 発表 テスト
	中国 思想	『古代中国の思想について』 諸子百家の思想について学習する。	○		○		a 古代中国の思想に興味関心を持ち、学習意欲がある。 b 諸子百家の考え方について比較検討して考察し、表現できる。 c 老荘思想に関する資料などから情報を収集し、活用できる。 d 古代中国の思想に関する知識を持ち、その思想的背景を理解している。	プリント 発表 ワーク シート
古代 日本 人の 思想	『古代日本人の思想について』 古代日本人の思想の特徴を西洋思想と対比しながら学習する。		○	○			a 古代日本人の思想に興味関心を持ち、学習意欲がある。 b 古代日本人の思想と風土との関係について西洋と対比しながら表現できる。 c 古代日本人の思想の特徴を『古事記』などから読み取り、理解できる。 d 古代日本人の思想に関する知識を持ち、現代日本とのつながりを理解している。	プリント 発表 ワーク シート

※令和3年度以前入学生用

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:技能 d:知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。